

第12回 山梨県道路交通円滑化・安全委員会 議事内容

日時：平成24年12月20日(木)13:15～14:30

場所：KKR甲府ニュー芙蓉 アメジストホール

■委員会出席者

山梨大学大学院 教授
山梨県経済同友会代表幹事
甲府商工会議所卸売商業部会副会長
山梨県タクシー協会会長
山梨県トラック協会会長
山梨県交通安全協会専務理事
日本自動車連盟山梨支部事務所長
山梨県交通安全母の会
中日本高速道路(株)八王子支社
企画調整チーム担当リーダー
甲府保全・サービスセンター所長
山梨県観光部観光企画・ブランド推進課長
山梨県県土整備部道路整備課長
山梨県県土整備部道路管理課長
国土交通省関東運輸局首席運輸企画専門官
国土交通省甲府河川国道事務所長
国土交通省関東地方整備局道路部

佐々木 邦明(委員長)
入倉 要
遠藤 一郎
大木 政(代理：志村)
石原 行彦(代理：有泉)
天野 竹久(代理：野口)
関根 修
池田 春子

今井 智満(代理：真邊)
東久保 忠
青嶋 洋和(代理：山下)
大久保 勝徳(代理：池谷)
鈴木 洋一(代理：雨宮)
松本 敦
吉岡 大藏

■議事内容

<渋滞対策>

- ・パブリックコメントの実施内容
- ・パブリックコメントの実施結果
- ・主要渋滞箇所の特定結果(案)

<交通安全対策>

- ・パブリックコメントの実施結果(中間報告)



(委員会の状況)

■審議結果

<渋滞対策>

- ・主要渋滞箇所の特定結果(案)について、高速道路(2区間)、一般道路(1エリア、24区間、66箇所)は、原案どおり了承されました。

<交通安全対策>

- ・パブリックコメントの実施結果について中間報告を行い、了承されました。

■議事要旨

<渋滞対策>

○主要渋滞箇所の特定期間(エリア・区間・箇所)

- ・渋滞をとらえる時には、区間やエリアという形で定義することは非常に大切。
- ・今回定義されているエリアは甲府市街地全域となっているが、具体的に渋滞対策を検討していく上では、もう少し分けて検討した方が良い。

- ・主要渋滞箇所は、ある程度の面として考えて、一体的な対策をした方が良い。
ある交差点を改良したところ、別の交差点で渋滞が発生するような事の無い様に検討すべき。

事務局回答：今後、渋滞発生の変因分析や対策を進めて行く中で検討して参りたい。

<交通安全対策>

- 特になし

■その他

- 「中央道通行止めに関する迂回路の状況と対策」のご報告を行いました。